

# 「つくば市民白書 2012」実行委員会へぜひご参加ください

みなさまにはご健勝のこととお喜び申し上げます。

一昨年（2008年7月）、「つくば市民白書 2008—市民の目でみたつくばの今」が発行され、大きな反響を呼びました。

この市民白書を発行した有志は「つくば市民白書準備会」を作った次の白書発行のために話し合ってきましたが、2010年4月に新たに「つくば市民白書実行委員会」を発足させ、以下のような内容で発行作業を進めることになりました。多くの市民の皆さんに実行委員会への参加を呼びかけます。

## ＜白書の目的＞

今つくばは、TXの沿線開発により大型店舗や高層マンションが沿線駅周辺に建ち並び活性化しているように見えます。しかし茨城県は、この2月にTX沿線開発は将来負担1020億円の赤字となると発表しました。つくば市のインフラ整備負担は約1000億円です。開発は今にも頓挫しそうなのです。このままの町づくりで良いはずはありません。つくば市は沿線開発以外にも市庁舎、学校、給食センターなど箱もの行政を進めていますが、このような市政を進めていけば財政破綻を招く恐れがあります。しかし市民が市の状況を知る機会はあまりに少なく、知ろうとしても手段はごく限られています。

私たちは、つくばの市政と暮らしの現状・問題点・今後の課題などを市民目線で捉え、討議を行い、冊子にまとめて多くの市民に知らせることがまず必要であると強く感じ、「つくば市民白書 2012」の発行を決意しました。

## ＜2012年版白書の内容＞

「つくば市民白書 2012」は、前回作成した市民白書の項目を参考に、つくば市の財政、行政運営、医療・福祉、教育、文化、環境、商工業、農業など、市民の立場から調査分析し、報告・解説・意見・提言としてまとめます。

## ＜実行体制＞

実行委員会は、編集方針を決定し、検討項目、調査・執筆担当者を選定して執筆を依頼し、執筆者と協議を行いながら原稿の作成、編集等を行います。完成の目途は2012年4月末です。この間に関連する学習会や講演会、見学会なども行います。

## ＜参加呼びかけ＞

実行委員になって頂ける方は、同封の返信はがき、またはメール（[oubo@tsukuba-hakusho.org](mailto:oubo@tsukuba-hakusho.org)）で氏名、所属団体、住所、電話、ご自分のメールアドレスをお知らせください。ご意見等もお受けします。第1回実行委員会は4月29日に開催しますが、このあとも引き続き実行委員会に参加できます。つくば市民白書についてはホームページ（<http://www.tsukuba-hakusho.org>）をご覧ください。

## ＜第1回実行委員会の開催＞

第1回実行委員会を以下のように開催しますので、関心のある方はぜひご参加ください。

### 第1回「つくば市民白書 2012」実行委員会

日時：2010年4月29日（木、祝日）13:00-17:00

場所：つくば市春日公民館会議室1（つくば市春日2-36-1、TEL:029-852-5422）

議題：準備会からの経過報告と提案、自己紹介と協議、スケジュールの作成、その他

2010年3月15日

つくば市民白書準備会

代表：河村俊次

事務局長：原田泰

連絡先：[oubo@tsukuba-hakusho.org](mailto:oubo@tsukuba-hakusho.org)

電話：029-855-2752(原田)